

子は親の鏡

家庭は、子どものしつけを行なう基本的な場所です。そのため家庭内にただようふんい気は、しつけに重要な役割をはたします。

子どもを明るく、明らかな性格育てるには、まず「モアのない明るい家庭のふんい気が必要となる」と思っています。

母親が清潔好きな家庭の子どもは、さまざまに子どもも消費好きに育つものです。

むかしから、「子は親の鏡である」といわれています。親自身の生活態度をよくしていくこと、これが結局、最も良いしつけです。

河村高文議員

昭和45年5月1日発行  
第176号  
徳地町役場  
徳河今澄印刷所  
行者所集印刷行桶印

# 徳地町報

徳地町観光協会の誕生（写真は設立総会の風景）

町では、観光開発と観光客誘致の目標のもとに、さる3月26日

徳地町観光協会（会長、長嶽町長）の創立をみました。



## 人事管理、学校問題等

### 責任持ち結論を出す

## 一矢質問かづ

あるが、周南の背後地としてどうあるべきかなど伺いたい。

三、次は本町固有の財産は何でありますかについて伺いたい。

特に林産資源はどうなってい

るかおききしたい。

また、荒野開拓、酪農開拓や

代替作物の問題等について所

信をききたい。

四、労働力の換金をどう効果的に

指導していくのか、その対策を

ききたい。

五、教育行政、社会教育、またへ

き地医療などとどう対応していくか

をきいています。

六、町民館（豪華センター）を何

の目標もなく作ることには反対

するが、なぜかと思われる

理由をききたい。

七、過疎対策として、農落づくり

三、どうして農村として充実させ

られるべきか、農業に対する意をききたい。

八、町政と住民との間に断絶があ

るとは思ひませんが、技術的

三、工場致災条例制定の意図

はないかどうか

イは大きいものがある

町長は七十年代の町自体の農政

をどう考へるか。

九、学校教育、社会教育、またへ

き地医療などとどう対応していくか

をきいています。

十、過疎地も仕事があり、手をつけ

ていいとは思われることはない

と考えています。

十一、最後に学校統合は、理想と

現実をどう処理していくか

以上の諸点について伺いたい。

あつたが、私や助役等を中心

日々にかえていく必要があると

思はいけない。

十二、各課長中心に体制はとつてい

ますか、先般も事故がおきまし

た。今後こうしたことのないよ

うが、真剣に統合問題を取り組

み四月から解決の努力をいたし

たい。

十三、次は、本町固有の財産であ

ります。町の備蓄小の統合問題だ

が、いかにも学校と請負の問題

です。町は岸見小の老朽は重大問

題です。そこで陳情書八通がありま

す。町は岸見小の老朽は重大問

題です。そこで陳情書八通がありま

す。

